

平成26年度施策評価調書

整理番号	24
評価担当課	経済部耕地林務課

1 施策の名称等

施策名(基本事業)	木材生産体制の整備拡大 (4-2-3)		
総合計画の位置づけ	基本目標	4	創造力と活力にあふれたまちづくり
	主要施策	2	林業の振興

2 施策の現状分析と意図

施策の対象、意図(誰、何をどのようにしたいのか)	近年の森林・林業を取り巻く状況は、依然として厳しいものがあり、組合員の減少に加え、木材価格の低迷や林産業コストの上昇など、森林所有者の林業経営の厳しさに加え、林業労働者の高齢化により、山づくりに対する意欲が衰退している中、森林の持つ多面的機能の高度発揮と足腰の強い林業・林産業を確立するため森林整備計画に沿った、森林所有者の負担軽減と優良森林資源確保のため、助成制度を活かした事業を推進します。
施策の現状(現状どのような手段を講じているか)	森林が将来にわたり、適切に管理され、保水力の維持等、森林の有する多面的機能の発揮と安定的かつ効率的な経営を担い得る林業事業として、足腰の強い林業、さらには林産業を確立するため、森林資源の保存・管理・条件整備などを実施することが必要。
施策の課題	林業労働者の担い手確保及び森林作業員の就労の長期化・安定化、さらには就労条件の改善を図り林業への新規参入を推進します 地域の中核となる意欲ある林業後継者の育成が必要と考える。

3 成果指標の達成状況

成果指標	指標の説明	区分	H23	H24	H25	目標年度(年度)
支給対象者	実際に市が負担した森林作業員の人数	目標値	68	68	68	
		実績値	42	40	36	
		進捗率	62%	59%	53%	
		目標値				
		実績値				
		進捗率				
		目標値				
		実績値				
		進捗率				
		目標値				
		実績値				
		進捗率				

4 施策の達成状況

施策の達成度	理由・問題点等	評価基準
B	地域林業システムの形成や地域材の産地化・銘柄化に努め、林業の生産性の向上を図る必要がある。	A: 計画目標に向けて順調に推移 B: 計画目標に向かって概ね順調 C: 計画目標に向けて進捗はやや遅れている D: 計画目標に向け進捗は遅れている

5 今後の方向性

森林資源の充実を図り、森林の持つ公益的機能を総合的に発揮させるため、森林整備の目標達成に必要な施業等についての森林整備計画に沿って、計画的及び効率的に推進事業を進める。

6 ワーキンググループの意見等

1次評価のとおり

7 外部評価の意見等

1次評価のとおり

8 2次評価の意見等

1次評価のとおり

9 施策を構成する事務事業

(1)H25年度実施事業

事業番号	事務事業名	事業の概要	H25決算額	1次評価						外部評価	2次評価
				妥当性	有効性	効率性	公平性	達成度	評価		
1	森林整備地域活動支援交付金事業	森林整備を目的とした現地の現況調査および所有者の意思確認等を実施。	4,488	a	a	b	b	b	A	A	A
2	森林整備担い手対策推進事業	森林作業員・事業主・市及び道が一定の掛金を負担し、奨励金を支給し就労の長期化・安定化を図る。	1,096	b	a	a	a	b	A	A	A

(2)その他の取組(既に終了した事業や予算を伴わない取組等(1)以外の取組を記入してください。)